

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年10月12日
事業者名:	一般社団法人水がめアクアリアス

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標
環境	<ul style="list-style-type: none"> ●廃棄物の削減・リサイクル率の向上・ペーパーレス化の推進 ●環境教育の推進・サポート対象者へのZOOM勉強会の実施 ●環境に配慮した国際交流イベントの企画と実施・イベントでのプラスチック使用の削減 ●エネルギー効率の向上・事務所や施設でのエネルギー消費量の削減・再生可能エネルギーの利用促進 ●水資源の保全・節水対策の実施・大垣の湧水の利用 	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに, ⑯平和と公平をすべての人に, ⑩人や国の不平等をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギー効率の向上・事務所や施設でのエネルギー消費量の削減・再生可能エネルギーの利用促進 6月～10月の期間、オフィスの玄関ドアと窓を解放することで、エアコンの使用頻度が15%減少。 ●水資源の保全・節水対策の実施・大垣の湧水の利用 大垣八幡神社の湧水をペットボトルに10ℓ×2回/週、ひと月に80ℓ使用して、常に節水対策に取り組んでいる。 	指標 <ul style="list-style-type: none"> ●ペーパーレス化の推進度 ●サポート対象者へのZOOM勉強会の実施回数 ●イベントでのプラスチック使用削減率 ●事務所や施設でのエネルギー消費量の削減 ●大垣の湧水の利用量の増加
				目標 <ul style="list-style-type: none"> ※2026年6月までに ●2024年度比でペーパーレス化を60%達成 ●年間ZOOM勉強会の実施回数を25回に増加 ●2024年度比でイベントでのプラスチック使用を60%削減 ●エネルギー消費量を2024年度比で20%削減 ●大垣の湧水の利用量を25%増加
社会	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人労働者に対して、働きがいのある人間らしい仕事を提供するための環境整備 ●移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者の権利を保護し、安全で安心な労働環境を提供 ●年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教などに関係なく、すべての人々が社会的、経済的及び政治的に平等になることを目指す ●留学生のアルバイト探しや住居探し、契約サポート、中古家具・電化製品の情報提供、買い物サポートなどを通じて、留学生が学費を払える環境を提供し、経済活動に参加できるよう支援 	④質の高い教育をみんなに, ⑧働きがいも経済成長も, ⑩人や国の不平等をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人留学生10名に対して、住居の契約・買い物・ライフラインの整備をサポート アルバイト探しと面接の練習。面接の同伴 ●外国人就労者2名に対して、住居の契約・買い物をサポート。求人の紹介、面接の練習 ●国際交流イベントに招待し、和の文化を学ぶ機会・日本食と浴衣体験を提供 ケーブルテレビに出演し、インタビューを日本語で答える体験 国際交流の素晴らしさや楽しさを理解する機会の提供 	指標 <ul style="list-style-type: none"> 外国人留学生及び就労者に対して ●住居の契約のサポート件数の増加 ●仕事やアルバイトの斡旋件数の増加 ●国際交流イベントの開催件数の増加
				目標 <ul style="list-style-type: none"> ※2026年6月までに 外国人留学生及び就労者に対して ●住居の契約のサポート数36件 ●仕事やアルバイトの斡旋数24件 ●国際交流イベントの年間20回開催
経済	<ul style="list-style-type: none"> ●外国人労働者に対する働きがいのある仕事の提供と継続的な移住の促進 ●外国人労働者の技能向上支援と生産性向上 ●労働不足業種への適任な外国人労働者の紹介 	⑧働きがいも経済成長も, ⑩人や国の不平等をなくそう, ⑯平和と公平をすべての人に	<ul style="list-style-type: none"> ●定期的に異文化交流イベントを開催し、外国人労働者と日本人の相互理解を深めた ●外国人労働者が安心して生活できるよう、住居の紹介やサポートを実施 ●日本語の習得を支援するために、日本語教室を開講し、コミュニケーション能力の向上をサポート ●労働不足が深刻な業種に対して、適任な外国人労働者を紹介するマッチングサービスを提供 ●労働市場の動向を常に把握し、需要に応じた労働者の紹介を行った 	指標 <ul style="list-style-type: none"> ●異文化交流イベントを増やし、外国人労働者と日本人の相互理解を促進 ●住居紹介やサポート件数の拡大 ●日本語教室を増設し、コミュニケーションの向上を支援 ●労働市場の需要に応じて労働者の紹介件数増加
				目標 <ul style="list-style-type: none"> ※2026年6月までに ●異文化交流イベントを年間12回開催 ●住居紹介やサポート数36件 ●Zoom日本語教室を年間36回開催 ●労働市場の需要に応じて労働者の紹介36件

ガバナンス	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> <ul style="list-style-type: none"> ●社内の情報共有プラットフォームを通じて、SDGsに関連する最新情報や成功事例を共有し、従業員全員が常に最新の情報を把握し、取り組みを進めることができる ●PDCAサイクルの導入 Plan (計画) : SDGs達成に向けた具体的な目標と計画を策定する Do (実行) : 計画に基づき、具体的なアクションを実行 Check (評価) : 実行したアクションの成果を評価し、目標達成度を確認 Act (改善) : 評価結果に基づき、必要な改善策を講じ、次の計画に反映させる ●各部署からの定期的な進捗報告を受け、全体の進捗状況を把握し改善点や新たな取り組みを検討し、PDCAサイクルを回し続ける
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 弊社HP : https://cms.jimdo.com/cms/ SDGs 取り組みのページ : https://aquarias369.jimdosite.com/#4f1aba4a-f21f-4ae6-a8fe-68fe147b60a4